

山行報告書

日時	2015年5月2日(土)～5日(火)		天候	5/3曇り時々雨 5/4曇り時々雨 5/5晴れ
山名	大台ヶ原(大杉谷・日出ヶ岳)			
CL	阿部(功)	参加者	吉永・財津・前澤・小笠・徳永・坂本 (総勢7名)	
(コース)	<p>5月2日 博多駅筑紫口 21:15 夜行バスにて出発 3日6:30梅田着</p> <p>5月3日 ・・・大阪=(JR)=鶴橋=(近鉄)=津=(JR)=三瀬谷・・・道の駅大台=(タクシー)=11:47登山口 登山口・・・京良谷・・・千尋滝・・・シシ淵・・・平等嵩・・・桃の木小屋 12:22・・・・・・14:30・・・・15:12・・・・16:35・・・・17:15 歩行距離(13.8k) 時間(4時間55分) 標高差(298M)</p> <p>5月4日 桃の木山の家・・・堂倉滝・・・・堂倉避難小屋(昼食)・・・日出ヶ岳・・・大台山の家 6:35・・・・9:40・・・・11:25～11:45・・・・14:18・・・・15:00 歩行距離(10k) 時間(7時間40分H) 標高差(1337M)</p> <p>5月5日 大台山の家・・・シオカラ谷・・・・大蛇嵩・・・・尾鷲辻・・・日出ヶ岳・・・大台山の家 7:50・・・・8:40・・・・9:05～9:22・・・・9:40・・・・10:55・・・・11:40 歩行距離(6.5k) 時間(4時間20分) 標高差(270M)</p> <p>大台ヶ原14:30=(バス)=大和上市16:38=(近鉄)=大阪阿倍野橋・・・天王寺=(JR)= 新大阪=(新幹線)=22:14博多 博多駅解散</p>			
(コメント)	<p>屋久島に次いで雨が多いと言われている大台ヶ原ですが、霧雨くらいでカッパを必要とするほどでもなく三日目は快晴、恵まれた三日間でした。大杉谷は、片方が深く切れ落ちた山の縁に作られた狭い登山道になっているので、危険なところが沢山あり、緊張感をもって鎖をたよりに慎重に登りました。滝と渓谷と吊り橋の連続は日本三大渓谷の一つと言われるだけあって絶景でした。険しい山なので滑落事故も多くあるようです。十分な装備と覚悟をもって入ることが求められます。休憩を30分に一回くらい入れてくれたので、長いコースも疲れを感じることもなく歩きました。三日目の日出ヶ岳山頂付近は、険しい大杉谷と同じ山とは思えないくらい緩やかでした。伊勢湾台風で樹木が倒れ、苔がクマザサに代わり、クマザサと樹皮を餌にする鹿が増え、木が枯れて独特の風景になったそうです。のんびりと散策しました。</p> <p>◎桃の木小屋も大台山の家も風呂あり。 ◎乗換が多いのでICカードを準備していったが使えない路線(JR 東海津一三瀬谷)があり、帰りの大和上市駅でのカード精算で手間どった。 ◎初日、道の駅大台から大杉谷登山口までバスの予定だったが、予約だけということで空き席もなく慌てたけれど、大型タクシーが運よくありラッキーだった。結果的には乗合バスより安くあがった上に快適。人数が7人くらいいれば事前に大型タクシーを予約しておく方がいい。 上村タクシー ☎0598-82-1030 0120-08-1030</p> <p>◎今回、ケータイGPSをバッテリー切れのため活用できなかったのですが、徳永さんのGPSのおかげでこの記録ができました。 これから活用できるように頑張っていきたいと思います。(坂本記)</p>			
費用概算	トータル/人	約5万円		
	交通費/人	約3万円(夜行バス6,000円+新幹線13,000円+登山タクシー2,500円+下山バス2,000円+JR&近鉄)		
	宿泊費/人	1.74万円(17,400円(桃の木小屋9000円+大台山の家8400円))		



いくつも渡った吊り橋



立ち枯れの風景



滝がすごい!!



皆でパチリ 記念写真